

No.172
2025.10.25

あなたと議会の架け橋

大河

千代田町議会だより

特集

P.2

88億円の使い道

P.4

令和6年度決算審査特別委員会

P.6

令和7年第1回臨時会
令和7年9月定例会

P.9

一般質問 そこが聞きたい

P.16

委員会の動き



ちよだの新米 返礼品に

町議会ホームページ



すべての
ピースが
町を豊かに

本町の令和6年度一般会計歳入歳出決算を認定しました。
皆さんからお預かりした大切な税金が、
どのように使われどんな結果につながったのか。
本特集では、決算のポイントを議員の注目事業として、
わかりやすくご紹介します。
町の今を知り、これからを考えるきっかけにしてみませんか。

プレミアム付商品券 3,498万円

子育て世帯に、1人につき1万円くらい
無料で配布をしてもらいたい。

プレミアム付商品券事業
町内消費喚起の創出に寄与



しまむら なつき
島村 夏妃 さん
(舞木16区)

ふるさと納税

15億4,908万円

ふるさと応援寄附金制度充実事業

寄附金を活用して、
町の整備を充実してもらいたい。



かわはら
河原 つかさ さん
(舞木14区)

防犯カメラ

3,581万円

防犯対策事業

町内に防犯カメラを
58台設置

町全体の安全に必要なことだと思いますので
台数増加に期待します。



すとう ひろみ
須藤 裕美 さん
(赤岩3区)



令和6年度
一般会計
歳出決算

88億円の
使い道

体育館にエアコン

5,926万円

小中学校施設整備事業



おおや なおこ
大谷 直子 さん
(舞木16区)

部活動の際に助かってます。
町民体育館にも設置してもらいたい。



よこづか まほ
横塚 真穂 さん
(舞木16区)

都市計画道路

1億1,767万円

子供が安心して通学できる対策をしてもらいたい。
信号をつけて欲しい。

市町村道路整備事業
赤岩新福寺線は開通し、
新たに邑楽千代田線に着手

ちよだ
ecoパークの充実

546万円

拠点回収事業



くろさわ はるか
黒澤 暖佳 さん
(赤岩2区)

平日の開始時間を早めてもらいたい。

新規事業を含め過去最大決算額

～町の未来と町民福祉の向上に貢献～

一般会計歳出決算

88億円を 認定！

令和6年度決算審査特別委員会

審査年月日：令和7年9月9日、10日

審査会場：全員協議会室

委員構成：11名全議員

委員長 大澤 成樹

副委員長 橋本 和之



年々捕獲件数が増えています

主 な 質 疑

捕獲個体のみの
回収も

問 檻の設置件数に対して有害鳥獣の捕獲数が2倍だが。

答 被害が継続して見込まれる場所には、捕獲した個体だけを回収して檻はそのまま据置きしています。

利用者拡大中

問 ファミリー・サポート・センター事業の実績は。

答 令和6年度は7件だけでしたが、令和7年度は7月末の実績で41件、月平均12件の利用実績です。

健康器具の更新と共にPR

問 KAKINUMAアリーナの施設は充実しているの、利用率を上げて医療費抑制に努めては。

答 最近若い人の利用が増えていきます。器具の入替えに合わせてPRしていきます。

新規募集は停止

問 町営住宅の入居者が減っているようだが。

答 長良町営住宅は老朽化が顕著なため、新規募集を停止しています。



運動習慣を身につけて健康促進



重要な交通手段です

ルートと時刻表の変更も

問 広域公共路線バスは1400万円を超える赤字だが。

答 今年、公共交通計画の更新予定です。乗降者の統計と工業団地の通勤にも使用できるか考慮して、ルートと時刻表の再編を検討します。

ポケットが活躍

問 窓口業務では外国人とのコミュニケーションにどのような工夫をしているか。

答 ポケットという翻訳機械を使用しています。英語に堪能な職員もいますので、全職員で対応しています。



増加傾向の外国人に対応

治水計画策定完了

問 新規工業団地の治水計画の内容は。

答 造成による雨水の流量と工場からの排水量などを計算して調整池等の配置を決める資料作成です。

キャンペーンを実施

問 町税等の口座振替向上対策キャンペーンをしたのに件数が減っている理由は。

答 キャンペーンでは166名増の実績です。件数減は1人亡くなる複数の口座振替が廃止となり、件数減の要因となっています。



口座振替キャンペーンの特典

問 口座振替キャンペーンの特典は。

答 商工会の商品券を抽選でプレゼントしました。

58台の抑止力

問 防犯カメラを58台設置した効果は。

答 犯罪抑止力の効果と警察への捜査協力に役立っています。



安全を守るカメラ

使用料の改定を検討

問 小中学校体育館にエアコンを設置したことで、町外からの利用者も増えているが、使用料の改定を考えているか。

答 近隣自治体と比較すると使用料が格段に安く、適正な使用料金を早急に検討します。

令和6年度決算に関しては

さらに詳しく



広報ちよだ10月号もご覧ください

令和7年 第1回 臨時会

7/25

令和7年第1回臨時会では、令和7年度一般会計補正予算等が上程されました。

主な質疑

特色ある公園整備

問 建設請負契約者の構成員として、株式会社キヤプトとあるが、どのような事業に携わっているのか。

答 スケートボードパーク内に、東屋風の休憩所を3カ所設けており、その施工を行う企業になります。



舗装にヒビの入った町道

道路改良へ調査

問 道路維持事業の測量等調査委託料は。

答 都市計画道路、赤岩新福寺線（舞木土地区画整理地内）の舗装が傷んでいることから、地盤の状況などを把握する調査委託料です。



幅員が狭く危険な農道

主な質疑

危険な農道を改良

問 小規模農村整備事業で整備する場所は。

答 赤岩11区地内の農道です。幅員が狭く事故もあり、地元住民より要望が挙がっていた場所になります。

新たなステージに向け 賑わいの施設が誕生

問 東部住宅団地拠点整備に関して、プロポーザル方式を採用した理由は。また、連棟式建物ではなく、3つの独立式の建築法を採用したのはなぜか。

答 競争性を保った上で、より優れた建築案を提示してもらえると考えたからです。審査会にて、視覚的効果も踏まえ、新たな賑わいの創出になるよう総合的に考え判断しました。



令和8年4月オープン予定

令和7年 9月定例会

9/4 ▶ 9/12

(9日間)

本会議

4日 一般質問

5日・12日

議案審議他

常任委員会

8日 文教民生

総務産業

9日・10日

決算審査(特別委員会)

令和7年第3回議会定例会が、9月4日から12日まで9日間の会期で開かれ、報告、諮問、認定、令和6年度歳入歳出決算の認定、令和7年度一般会計補正予算等が上程されました。決算認定については、決算審査特別委員会において慎重に審査を行いました。(P.4～5) また、4名の議員が一般質問に立ち、町の考えについて質問しました。(P.10～11)

人権擁護委員(候補者)の推薦に同意

任期満了に伴う人権擁護委員(候補者)の推薦について、意見を求める諮問が提出され、同意しました。

もり
森

しげひと
茂人氏(赤岩2区)

あら い
荒井

みのる
稔氏(下中森7区)

審議議案と議員の賛否（9月定例会）

上程された議案・概要・結果	畑中弘司	茂木琴絵	金子浩一	橋本博之	原口剛	大澤成樹	酒巻広明	橋本和之	大谷純一	柿沼英己	森雅哉	議決結果 (賛成:反対)
規約変更												
◇太田市外三町広域清掃組合の規約変更に関する協議について 令和8年7月の太田市外三町斎場供用開始に伴い、太田市外三町広域清掃組合規約の一部を変更する必要があるため、地方自治法の規定に基づき議会の議決を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決 (10:0)
◇大泉町外二町環境衛生施設組合の規約変更に関する協議について 令和8年7月の太田市外三町斎場供用開始に伴い、大泉町外二町環境衛生施設組合規約の一部を変更する必要があるため、地方自治法の規定に基づき議会の議決を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決 (10:0)
条例制定												
◇千代田町企業版ふるさと納税基金条例の制定 まち・ひと・しごと創生寄附活用事業を行うための基金を設置するため、地方自治法の規定に基づき基金条例を制定するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決 (10:0)
条例改正												
◇千代田町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例 地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、千代田町職員の勤務時間、休暇等に関する条例についても、法改正に準じて仕事と育児の両立支援制度の利用に関する職員の意向確認に係る改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決 (10:0)
◇千代田町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、千代田町職員の育児休業等に関する条例についても、法改正に準じて育児時の部分休業の取得パターンの多様化等に係る改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決 (10:0)
◇千代田町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例 令和7年6月施行の国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の改正による費用弁償の基準額の改定に伴い、同法の基準額を基準として町条例で定める投票管理者や投票立会人、開票立会人などの報酬額を法改正後の基準額と同様に改定し、あわせて期日前投票を含めた投票管理者や投票立会人の従事する時間を変更することができる規定を整備するもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決 (10:0)
◇千代田町税条例の一部を改正する条例 地方税法等の一部を改正する法律、地方税法施行令等の一部を改正する政令、及び地方税法施行規則の一部を改正する省令が、令和7年3月31日に公布され、同年4月1日から施行されたことに伴い、町条例においても4月施行分を除く条文について改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決 (10:0)
◇千代田町手数料徴収条例の一部を改正する条例 税申告用に無料で交付していた土地家屋税額通知書が、国の推進する地方公共団体情報システム標準化に伴い、出力できなくなるため、税申告に使用する際に限り、公課証明書の手数料を免除できるよう改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決 (10:0)
◇千代田町土砂等による埋立て等の規制に関する条例の一部を改正する条例 宅地造成及び特定盛土等規制法が令和5年5月26日から施行され、群馬県において令和7年5月26日から適用されたことから、町条例について所要の改正を行うもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決 (10:0)
補正予算（P.6）												
◇令和7年度千代田町一般会計補正予算（第4号） 財政調整基金積立金、利根川新橋建設促進事業費、浄化槽設置事業費、小規模農村整備事業費、道路新設改良整備事業費、災害対策事業費、中学校武道館エアコン設置事業費など、合計で5億938万2千円を追加し、予算の総額を94億1,066万7千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決 (10:0)
◇令和7年度千代田町国民健康保険特別会計補正予算（第2号） 総務費、基金積立金、諸支出金など、合計で700万1千円を追加し、予算の総額を11億995万円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決 (10:0)
◇令和7年度千代田町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号） 子ども子育て支援金制度のシステム改修費など、合計で63万円を追加し、予算の総額を2億91万8千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決 (10:0)
◇令和7年度千代田町介護保険特別会計補正予算（第1号） 標準化システム移行に伴う経費、基金積立金、諸支出金の追加及び地域支援事業費の減額など、合計で990万8千円を追加し、予算の総額を11億2,027万6千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決 (10:0)
◇令和7年度千代田町一般会計補正予算（第5号） なかさと拠点整備事業費において、設計委託料の減額、業務委託料及び工事請負費の追加など、合計で8,866万5千円を追加し、予算の総額を94億9,933万2千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決 (10:0)
契約締結（P.6）												
◇工事請負契約の締結について 総合保健福祉センター非常用電源装置設置工事の工事請負契約の締結に関して、規定により議会の議決を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決 (10:0)
◇工事請負契約の締結について 東部住宅団地拠点整備事業の工事請負契約の締結に関して、規定により議会の議決を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決 (10:0)
◇業務委託契約の締結について 千代田町小中一貫校建設事業の基本・実施設計業務委託契約の締結に関して、規定により議会の議決を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	可決 (10:0)
諮問（P.6）												
◇人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 再任：森茂人氏（赤岩2区在住） 任期3年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	同意 (10:0)
◇人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 新任：荒井稔氏（下中森7区在住） 任期3年	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	同意 (10:0)

上程された議案・概要・結果	畑中弘司	茂木琴絵	金子浩二	橋本博之	原口剛	大澤成樹	酒巻広明	橋本和之	大谷純一	柿沼英己	森雅哉	議決結果 (賛成:反対)
認 定 (P.4) (P.5)												
◇令和6年度千代田町一般会計歳入歳出決算の認定												
歳入総額 95億9,692万6,688円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定 (10:0)
歳出総額 88億1,187万7,930円												
◇令和6年度千代田町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定												
歳入総額 11億9,129万8,017円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定 (10:0)
歳出総額 11億6,836万7,737円												
◇令和6年度千代田町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定												
歳入総額 1億9,258万6,464円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定 (10:0)
歳出総額 1億9,001万2,386円												
◇令和6年度千代田町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定												
歳入総額 10億6,909万0,371円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定 (10:0)
歳出総額 10億5,108万1,346円												
◇令和6年度千代田町公共下水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定												
事業収益 2億2,478万3,631円(税込)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	認定 (10:0)
事業費用 1億8,908万3,996円(税込)												
資本的収入 1億0,845万7,000円(税込)												
資本的支出 1億9,208万4,107円(税込)												
当年度純利益 3,267万0,219円												

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します (○は賛成、×は反対、欠は欠席)

審議議案と議員の賛否 (第1回臨時会)

上程された議案・概要・結果	畑中弘司	茂木琴絵	金子浩二	橋本博之	原口剛	大澤成樹	酒巻広明	橋本和之	大谷純一	柿沼英己	森雅哉	議決結果 (賛成:反対)
補正予算 (P.6)												
◇令和7年度千代田町一般会計補正予算 (第3号)												
用地整備のための測量調査委託料、家屋の解体費用、赤岩渡船エンジン交換費用、小中一貫校事業関連費用など、合計で532万4千円を追加し、予算の総額を89億128万5千円とするもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決 (10:0)
契約締結 (P.8)												
◇工事請負契約の締結について												
公園整備事業の工事請負契約の締結に関して、規定により議会の議決を求めるもの。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	-	可決 (9:1)

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します (○は賛成、×は反対、欠は欠席)

第1回
臨時会

公園整備事業

賛成多数により

可決

上程議案

工事請負契約の締結について

内 容

ふれあいタウンちよだ商業用地内において実施する公園整備事業

提案理由

既に営業している店舗の周辺環境の向上や、新たな賑わいを創出し地域の活性化を図るため。

主な討論

賛成

9

町が前進するために大変意義のある投資と考えます。本件は、千代田町土地開発公社からの寄附の活用やスポーツ振興くじの補助金を原資とする予定で、町の財政負担を抑えつつ、効率的な施設整備が可能です。以上の理由から、スケートボード場の整備に賛成いたします。



金子議員

反対

1

公募型プロポーザルで何社もある中で優劣を決め、選ばれたなら納得できたのですが、1社しかないということに違和感を覚えます。複数あった中でしたら賛成できたと思うのですが、公募で1社しかない中で随意で決めたというのは納得できませんので、反対させていただきます。



大谷議員

一般質問

そこが聞きたい 4 議員が登壇

一般質問とは、議員一人の持ち時間が決められた中で、(本町は答弁も含め40分以内)町長や町行政機関の長に対し、町の施策や考え、報告、説明等を求め、または、質疑をすることです。ここでは、各議員1項目についてダイジェスト版でお知らせします。

金子 浩二 議員

P.10

①持続可能なまちづくりについて

橋本 和之 議員

P.10

①災害対策について
②若者の活躍について

茂木 琴絵 議員

P.11

①ごみの削減・再利用について

大谷 純一 議員

P.11

①都市計画道路赤岩新福寺線の植栽樹木について
②赤岩交差点に隣接する公用地の活用について

WEBで議会を見よう！
会議録にて全文を見ることができます。

注) 公開までには一定の期間を要します。



SDGs (エスディーゼーズ) とは、地球で暮らし続けていくために達成すべき17の目標

本町では、第六次総合計画にこれらの考えを取込みながら、SDGsの達成に貢献できるよう取組んでいます。本町議会でも、これらを取入れ、各議員の一般質問に関連するロゴを掲載しています。





金子 浩二 議員 KANEKO KOJI

持続可能なまちづくりは

【町長】人が集まることで、町の活性化を図ります

こんな遊び場があったら、
じゃない方の千代田って 最高！

\\つぶやき\\



天候に関係なく、快適に遊べます

問 「全天候型の遊び場」の必要性および有効性に関する認識は。

保健福祉課長

子育て支援の充実、また子育て世代の定住促進や地域コミュニティの活性化、さらには町の魅力向上につながる施設として有効性が充分にあると考えます。

問 仮に整備を行う場合の財源や補助制度の見通しは。

総合政策課長

各種事業推進については財源確保が必要不可欠です。

常に関係部署が相互に連携し、国、県などの補助金、交付金のほか、有利な起債の活用も含めて調査研究を行い、町の財政負担を抑えるように努めます。

問 持続可能なまちづくりについて。

町長 本町が持続的に成長し発展するためには、気候や豊かな自然環境を資源とし、文化・伝統の継承および活用を行い、町民・企業・行政が協力して活力あるまちづくりを進めることです。

8 働きがいも
経済成長も

橋本 和之 議員 HASHIMOTO KAZUYUKI

本町に若者を呼び込むには

【町長】活躍できる環境を提供します



\\つぶやき\\

若者が主体的に活躍できる場があると町が華やき活性化します。

問 明和町の「なしの駅」を参考に高校生や大学生の頃から、町で活躍する環境を用意して町に定着してもらう施策の考えは。

総合政策課長

現在は学生時代から活躍して就業したり、就農したりする場の提供や支援はありませんが、環境整備が必要であると認識しており、今後何ができるか考えていきます。

問 県の制度である地方就職学生支援事業をもっとPRして、本町にU、Iターンを促す考えは。



若者にも活躍が期待されるチャレンジショップ予定地

総合政策課長 実際に利用された方はいません。U、Iターンの促進では移住の環境整備を最優先課題に取り組みます。

問 町長が考える若者を本町に呼び込んで活躍してもらう施策は。

町長 地域資源を生かしたイベントの開催、チャレンジショップの構築、大学・高校などの教育機関と連携します。



茂木 琴絵 議員 MOTEGI KOTOE

12 つくる責任
つかう責任



資源ごみの回収は

【住民生活課長】ちよだecoパークでの回収比率が
増加傾向にあります

ちよだecoパークは便利な施設です。
積極的に活用しましょう。

// つぶやき //

問 ステーションでの資源
ごみ回収は。

答 不法にステーションに
持ち込まれたものは、主
どのようなものか。
住民生活課長
石膏ボード、コンクリ
ート、塗料入り容器、ビーズ
クッション、マットレスな
ど、多様な不法投棄が見ら
れます。これらは、生活環
境委員が警告シールを貼る
ことにより注意喚起され、
持ち帰られることもありま
すが、ほとんどがそのまま
残されてしまい、後日回収
することになります。



きれいに仕分けられた資源ごみ

問 ごみ問題について、こ
れからの施策は。

答 リサイクルの促進に
ついては、さらなる向上を
目指して拠点回収の運用方
法などを研究していきま
す。近い将来、ちよだec
oパークを増設していけれ
ばと考えています。
住民生活課長
全体の回収量は横ばいで
すが、ちよだecoパーク
での回収比率は増加傾向に
あることから、拠点回収所
が徐々に浸透してきてい
ると思っています。

11 住み続けられる
まちづくりを



大谷 純一 議員 OYA JUNICHI

葉のついてない樹木は

【建設下水道課長】植え替えてもらいます



// つぶやき //

約2／3が葉がついていないので、
しっかり植え替えてほしい。



都市計画道路の植栽樹木（舞木地内）

問 県道赤岩足利線より西
側の都市計画道路植栽樹木
の現状は。

答 建設下水道課長
211本植えて葉の出
ているのは73本、葉の出
ていないのは138本です。

問 枯れたとの認識か。

答 町長 枯れたのは数本で、
残りは枯れる可能性がある
状態です。

問 枯れ保証はあるのか。

答 建設下水道課長
枯れ保証は2年でこの期
間に枯れた場合は、請負業

者の責任で植え替えてもら
います。

問 今後の対応は。

答 建設下水道課長
葉のついていない木は、
植え替える予定です。

問 その植えた木がまた枯
れたら。

答 建設下水道課長
保証期間は2年です。芽
吹くまで対応してもらいま
す。

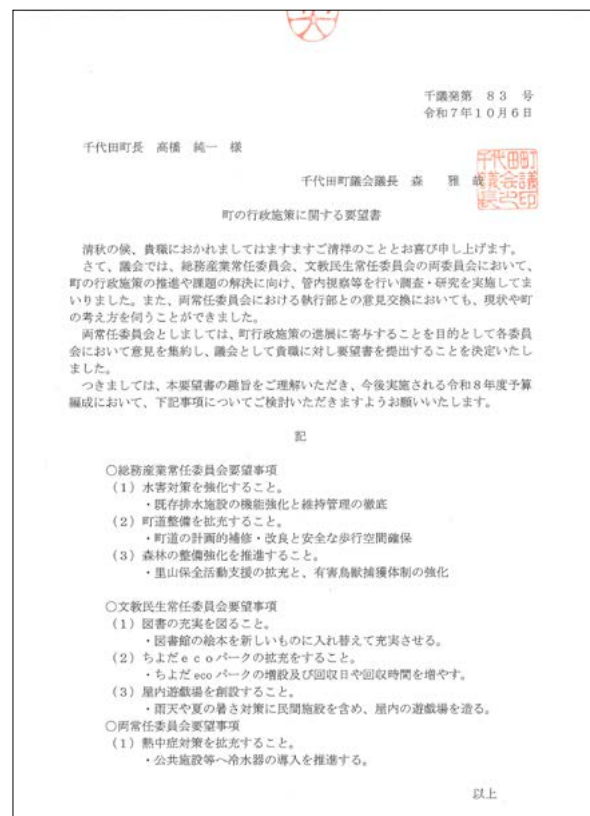
提出しました



議長・副議長・両常任委員長より町長へ10月6日提出

両常任委員会要望事項

1. 熱中症対策を拡充すること 公共施設等へ冷水器の導入を推進する。



総務産業常任委員会要望事項

1. 水害対策を強化すること

既存排水施設の機能強化と維持管理を徹底する。



2. 町道整備を拡充すること

町道の計画的補修・改良と安全な歩行空間を確保する。



3. 森林の整備強化を推進すること

里山保全活動支援の拡充と、有害鳥獣捕獲体制を強化する。



文教民生常任委員会要望事項

1. 図書の充実を図ること

図書館の絵本を新しいものに入れ替えて充実させる。



2. ちよだecoパークの拡充をすること

ちよだecoパークの増設及び回収日や回収時間を増やす。



3. 屋内遊戯場を創設すること

雨天や夏の暑さ対策に民間施設を含め、屋内の遊戯場を造る。



令和7年7月5日、コスメ・ニスト千代田町プラザで町民との意見交換会を開催しました。皆さんから伺ったご意見の一部を報告します。なお、町民からの意見を議員間で協議し一部、令和8年度予算要望として町執行部へ提出しました。

予算要望へ 有害鳥獣



詳しくはこちら

*関連記事P.13

町民 近年、全国的に深刻化している有害鳥獣による被害に対して本町だけではなく近隣市町との連携を強化して対策してほしい。

議員 広域連携体制の構築も含め、被害防止へ向けて、対策が必要と思います。

町の見解 農作物被害対策として、箱わなの設置・回収事業を業務委託にて実施しています。

予算要望へ 交通安全



*関連記事P.13

町民 都市計画道路の開通に伴い、車両の速度超過がみられます。住民や通学する児童生徒の安全確保のため対策をしてほしい。

議員 安全対策の現状について確認すると共に、危険個所については町へ要望していきます。

町の見解 所管課が連携を図り、必要に応じて、交通安全啓発看板などを設置すると共に、大泉警察署などと連携を図りながら、さらなる交通安全対策を進めていきます。

河川整備



町民 台風や洪水時の堤防決壊リスクが高まるので、利根川の河川内に溜まった土の撤去を進めてほしい。

議会 議会からも、一般質問や委員会などで町へ働きかけています。

町の見解 河道掘削については、国に要望書を提出しています。国では、上下流や左右岸のバランスを勘案しながら、河道掘削や築堤等を実施しています。また、掘削コストの縮減に努めるため、民間事業者による砂利採取可能量を増量させていると伺っています。

防災



詳しくはこちら

町民 継続的に知識を更新し、意識を高めていくため毎年、防災講演会を実施してほしい。

議員 自主防災活動の一助として、各地区で勉強会をすることも必要です。

町の見解 町では、隔年で防災訓練を開催し、町内の事業所や地域住民の方に参加してもらい、防災意識の高揚に努めています。今後も、町行政と各地区の自主防災組織が連携を図りながら、様々な防災・減災活動の周知啓発活動を継続していきます。

未来につながる魅力的なまちへ

予算要望へ

子育て



詳しくはこちら



*関連記事P.13

町民 足利市にあるような全天候型の子どもの遊び場がほしい。

議員 近年の夏の猛暑も含めて安全で安心して遊べる場所が民間の商業施設内も含めてあると良いと思います。

町の見解 気候条件に左右されない全天候型の遊び場の必要性は高まっていると思います。財源や場所の確保など課題はありますが、子育て支援の充実や町の魅力向上につながる施設として、十分有効性はあるものと考えます。

予算要望へ

図書



詳しくはこちら



*関連記事P.13

町民 山屋記念図書館で「虹の会」が読み聞かせを行っている。絵本のさらなる充実を図るため本の購入をしてもらいたい。

議員 子どもたちが本や絵本に親しみ豊かな心を育めるような環境づくりは必要と考えます。

町の見解 7月に行われた図書館協議会においても要望がありました。読み聞かせ活動において、大型の絵本が人気と伺っています。予算の制約もありますが、通常の絵本と同様、極力ご要望にお応えできるよう購入していきます。

環境



町民 雑草や不法投棄などへの対応とヤードに対して町の環境条例を考えてほしい。

議員 県の条例などを考慮しながら町の方針など調査研究していきます。

町の見解 管理不足の土地に対しては、所有者等へ最善の管理に努めるよう関係部署と連携して文書通知や訪問などを行っています。ヤード条例に関しては、現在の事業実態や既存法令で十分対応できるか、また、県の動向も含めて条例制定の必要性について検討します。

企業誘致



町民 新たな雇用を創出し、成長分野でもあるデータセンター等を誘致してほしい。

議員 相手方もありますが積極的に整備を進め誘致活動をお願いしていきます。

町の見解 群馬県は、地震や災害などの自然災害が比較的少なく、安定して操業できる環境条件が整っています。千代田第三工業団地内には、データセンターの建設計画が進められていますが、電力確保に苦慮している状況です。

町民生活の 向上を目指して

委員会では、9月8日に町と「空き家対策について（空家等実態調査、防犯、鳥獣被害、利活用について）」の意見交換や、本会議以外であった出来事の報告について、協議しました。



新たな公園整備の予定は

道の駅構想等も合わせて
考えます



公園・トイレの整備は、住民の利便性向上、災害時の安全性強化、まちの活性化につながります。

議員 今後の公園・トイレの整備予定は。
執行部 公園整備については、道の駅構想等も合わせて考えていきます。トイレについては、令和8年度から整備していきます。



ちよコス2ndの開催は

町産業祭と同時開催に
なります



豊かな自然や歴史的なロケーションを活用したコスプレ撮影会を通じて、地域の魅力を発信します。



詳しくはこちら

議員 参加者の食事と撮影スポットは。
執行部 町内飲食店でコスプレのまま食事ができます。また、臨時循環バスで町内周遊できます。



キャンペーンの効果は

ショートドラマの再生数は
約54万回です



SNSを中心に「#じゃない方の千代田」というハッシュタグを活用し、町の魅力や特産品等の情報発信をしています。



詳しくはこちら

議員 今後の展開は。
執行部 今年度いっぱい実施し、パート2も考えていきます。



空き家の現状は

空き家候補は、160件です



空き家のお悩み、
ご相談を



詳しくはこちら

議員 空き家バンクへの登録が進まない要因は。
執行部 所有者の経済的な負担、希望価格と市場価値との認識にズレがあるからです。
議員 倒壊の可能性がある建物は、行政代執行もありえるか。
執行部 行政代執行も視野に、対応を検討しています。費用は後日、所有者に請求します。

視察
受入

高まる、広報改革の機運

■ 令和7年6月27日 ■ 新潟県聖籠町議会広報広聴常任委員会



聖籠町議会
HP

視察内容 ●「読んでもらえる」議会広報紙の編集・作成等について

千代田町議会広報編集委員会の編集及び作成等がどの様に行われているかを説明し、作成における工夫や編集要綱についての質問に対応しました。

お礼の言葉

聖籠町議会 議長 宮澤 光子 様

聖籠町議会 広報広聴常任委員会 委員長 須貝 龍夫 様

当町広報広聴常任委員会の先進地視察では、快く受け入れていただき誠にありがとうございました。当町の委員たちもやる気により高まり、議会広報改革の機運が高まったところであります。

この度学んだことを生かし、議会だより第151号を発刊いたしました。本誌2頁の記事は「大河」を参考にさせていただきました。

終わりに、千代田町議会議員及び千代田町議会事務局の皆様のお幸せとご健康を心からお祈り申し上げます。



視察
受入

親しみやすい広報紙へ

■ 令和7年8月27日 ■ 愛知県幸田町議会広報特別委員会



幸田町議会
HP

視察内容 ●議会だよりの作成（企画・構成）について

千代田町議会広報紙大河の企画及び構成を編集要綱に基づき説明を行いました。沢山の質問に対応し、意見交換を行いました。

お礼の言葉

幸田町議会 議長 廣野 房男 様

幸田町議会 議会広報特別委員会 委員長 岩本 知帆 様

幸田町議会広報委員会の視察を受け入れていただき、誠にありがとうございました。千代田町議会広報担当の皆さんから、議会だよりの工夫や取り組みを分かりやすく教えていただき、その熱意を強く感じ、多くの気づきを得ることができました。大変有意義な時間となり、今回の学びを生かして、幸田町の議会広報をより身近で親しみやすいものにしていきます。改めて、皆様のご協力に心より感謝申し上げます。



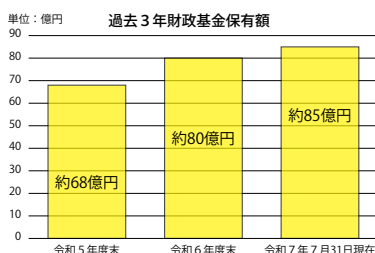
町民と共に まちづくりを

委員会では、9月8日に町と「英語教育を含む特色ある教育について」の意見交換や、本会議以外であった出来事の報告について、協議しました。

報告

未来を見据えた財政は

計画的に、基金を
積み立てています



本町では、安定した財政運営を行うことや、将来のまちづくりに必要な施設整備のために、目的を持った基金を保有し運営を行っています。

執行部 現在の基金保有額は約85億円です。うち約43億円を債券として保有し、安全性を最優先しつつ必要な資金の確保をしたうえで、効率的な運用をしています。

質疑

リサイクル率の向上は

ごみ減量化へ更なる
ご協力を



ごみ排出量が県内平均を上回る本町では、分別の徹底とリサイクル率を向上することで、ごみ排出量を減少できます。

議員 リサイクル率を高める対策は。

執行部 分別の徹底に協力してもらい、地区のごみステーション以外でも回収できるようちよだecoパークの利用を推進します。

質疑

高齢者に安心を

認知症高齢者見守り
シール事業始まる



認知症等で行方不明になった際、二次元コードを読み取り、保護者の方へ伝えることができる伝言板を利用した事業です。

議員 利用方法は。

執行部 事前登録をしてもらい、配布されたシールを衣服や小物等に貼り付けて、もしもの時にはどなたでも保護者に連絡できます。

意見交換

英語教育を含む特色ある教育について

将来役立つ教育を
検討しています



議員 教育構想の検討は。

執行部 こども園から中学校まで12年間をつなぎ、会話などで活用できる英語教育を検討しています。

議員 本町の特色ある教育とは。

執行部 可能性を秘めた皆さんには、学力の向上や、本町ならではの多くの経験を活かし、郷土愛を育める教育を目指していきます。

英語教育の更なる充実へ

■ 令和7年7月10日

みなみそう ま
■ 福島県南相馬市役所

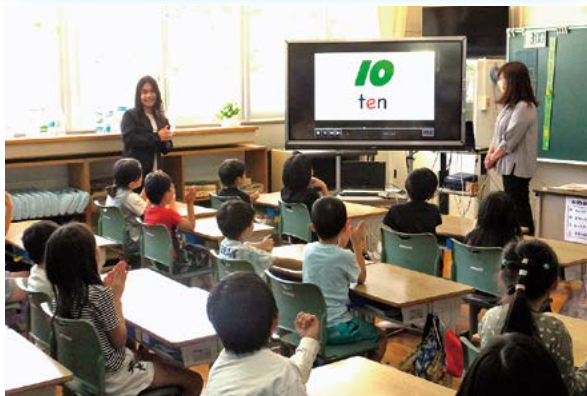


南相馬市議会
HP

こども園から中学校までをつなげていく英語教育

本町の課題

発音や聞く力を幼児期から取り入れることで、更なる英語教育の充実を図る。



フォニックス学習の様子

先進地の取り組み

幼児教育では「えいご発音あそび」で発音学習、小学校ではフォニックス学習^{※1}で音のルールを学び、中学では、中1でALTによる集中授業、中2で海外研修、中3で修学旅行時にTGG^{※2}研修を行っている。

- ※1 フォニックス学習：英語圏の子どもたちに英語の読み書きを教えるために開発された学習法。
- ※2 TGG：東京都教育委員会と東京グローバルゲートウェイで行う、体験型英語学習施設。

今後の取り組み

幼少期から実践的な英語に触れられるように、「えいご発音あそび」やフォニックス学習を取り入れること。また、希望者によるTGG研修の参加や海外研修の再開なども調査研究していきます。

ごみの排出量削減を目指す

■ 令和7年7月11日

まし こ
■ 栃木県益子町役場



益子町議会
HP

リサイクル推進について学ぶ

本町の課題

本町のごみ排出量減少とリサイクル事業の推進では、毎年対策を行っており、リサイクル率の向上が図れていますが、燃えるごみの排出量は県内平均を上回っている現状である。



生ごみ専用ごみ袋

先進地の取り組み

リサイクル事業では12品目もの細分化された品目を資源と定め、生ごみは専用袋で回収し肥料化するなど、循環型社会の形成に向けて意識を高めていた。

今後の取り組み

ごみの減量化は、行政だけでなく町民の皆さんと協力をしていかないと改善できない問題です。また、リサイクル事業を推進していくためには、収集日以外にも利用できるちよだecoパークの利用を進めていき、今後、施設の増設も検証していく必要があると感じました。



・生ごみと堆肥を混合する



・発酵槽に堆積させ約1ヶ月発酵
・温度は85℃



・YMひまわりくん投入
・7日間発酵



・仕分け
・パッケージ



・地域住民に堆肥を無料配布！

生ごみが肥料化、配布されるまで

五大家族 優しい町で 育む未来

WELCOME
MY TOWN
CHIYODA

ようこそちよだ Vol.13



移住して13年
あさかい しんじ 浅貝 伸二さん（舞木16区）
ゆみ 結実さん
ひなた 陽汰さん（高校1年生）
あいり 愛梨さん（小学3年生）
りん 凛さん（1カ月）
家族構成：夫婦と子ども3人

移住した理由は？

長男の幼稚園入園前に、土地の安さも決め手となり館林市から移住しました。町の住みやすさに魅力を感じています。

本町の良いところ、自慢するところ

ご近所の方が優しく親切で、子育て支援も年々充実しています。

こうしたら、もっと良くなる千代田町

公共交通（バス）の不便さと、街灯の少なさによる子どもの帰宅時の安全面が心配です。

移住を考える人に一言

千代田町は人が優しく、子育てにとっても良い町です。夜は静かなため、星が綺麗に見えるのも魅力です。



移住した方大募集

本町に移住した方を紹介します。自薦他薦問いません。ぜひご応募ください。▶議会事務局 TEL.86-7009

ちようどいいね ちよだぐらし



移住・定住
詳しくは
こちら

議会を傍聴しませんか？

次回の定例会は、**12月8日** 月～**12月12日** 金の予定です
(一般質問は初日の午前9時からです)

会議録は町のホームページからご覧になれます [千代田町議会](#)
本号に取材協力いただきました皆様、ありがとうございました。

あなたの声で 議会が 変わる

読んでもらえる議会だより「大河」を目指して、広報編集委員会が議会だよりの作成に取り組んでいます。これからも町民の声を聴き、大河で届けていきます。町内で議員のインタビューを見かけたら、ご協力よろしくお願いします。

あなたの声を

ご意見
ご感想



どんなことでも

議会広報編集委員会

委員長 金子 博二
副委員長 橋本 雅哉
委員 橋本 浩二
委員 酒巻 之
委員 大澤 明
委員 原口 樹
委員 茂木 剛
委員 畑中 弘司

発行責任者
議長 森 雅哉



今号の表紙 ～ちよだの新米 返礼品に～

実りの秋、本町の田んぼでは稲刈りが最盛期を迎えています。町の豊かな自然と農家の皆さんの努力によって育まれたお米が、ふるさと納税の新しい返礼品として仲間入りしました。ふるさとを想う気持ちが、実りの形となって全国に広がります。

議会だよりに掲載された写真を無料で差し上げます。詳しくは上記二次元バーコードより